

第14回 “社会を明るくする運動” JR 和歌山駅頭広報活動



7月1日、県市社明推進委員会の各団体が集結し、第74回「社会を明るくする運動」JR 和歌山駅頭広報活動を実施しました。和歌山保護司会は今年も黄色いホゴちゃん・サラちゃんTシャツ着用で、各機関・各種団体の参加者が所属団体名入りのタスキをつけ広報活動に汗を流しました。

当日は激しい雨が降り心配しましたが、広報活動が始まる頃には雨も上がり、通勤通学の駅利用者に「犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安心・安全な社会に！」という思いを一つにして無事に広報グッズを配布することができました。



令和6年9月15日発行

サポセン和歌山

〒640-8157 和歌山市八番丁4 八番丁館3階
更生保護サポセン和歌山

第59号

発行責任者：
和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298

FAX：073-425-1301

Email：

saposen_w@ares.

eonet.ne.jp

H.P：

[http://wahokai.sakura.](http://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/)

ne.jp/saposen/

メッセージ伝達式



広報活動終了後、地下の中央舞台では、海野佳広犯罪予防活動部長の司会進行でメッセージ伝達式が行われました。

今年も和歌山のおばちゃんこと桂 枝曾丸・社明大使は、私達が子どものころと違い、今の子どもたちは人との繋がりがなく、人との免疫が低下して気の毒に思う。一人にさせない、孤独にさせないために小さいお子さんにはあいさつ。おじいちゃん、おばあちゃんには、「ありがとう・ありがとう」と言って人と繋がるよう、孤独にならないようにと社会を明るくする運動を訴えていると話されました。今年も社明キャラバン隊として、県内で更生保護活動に取り組む人々を励ます活動も行っていくことを報告されました。



社明広報活動準備・社明横断幕設置・撤去など



第 74 回社明和歌山市推進委員会



社明横断幕設置



キャラバン隊

テレビ和歌山訪問



「社会を明るくする運動」のPRのためテレビ和歌山に出演された豊島和歌山保護観察所所長



各支部社明広報活動

東支部



宮前駅前



中央コミセン社明会議



岡崎駅前



エバグリーン宮街道店



大屋都姫神社



伊太祈曾神社

犯罪予防活動部は、「社明運動」の啓発活動が中心です。その三本柱が四支部合同の和歌山駅前での啓発活動と作文コンクール。更に、更生保護女性会との協力のもと、東支部管内数十箇所で開催する地域街頭啓発活動が三本目の柱です。本年度は既に、7月1日和歌山駅頭で啓発活動を行い、各種団体からの参加者と共に、啓発グッズを配布しました。また、9月12日には社明作文コンテストの第一次審査を予定しています。

各地域での啓発活動につきましては、7月の強調月間を中心に、街頭啓発活動を実施します。このような活動ができますのは、地域責任者はじめ保護司の皆様のご協力のお陰です。厚く感謝申し上げます。

東支部 角倉 耕一

西支部



志摩神社



若宮神社



西支部サポートチーム



和歌山市駅前



ミニ集会



西支部では、恒例の南海和歌山市駅で、7月22日の夕方、通学通勤での帰宅の人々に、またキーノでの買い物客、図書館へ来られた人達に、社明の広報グッズの配布を行いました。そして、7月26日には、広瀬地区会館をお借りして、広瀬地区のみなさまと、ミニ集会を行いました。講師の和歌山保護観察所、統括保護観察官の鐸木俊雄氏に「広がる更生保護」について、ご講義いただきました。地域での協力によって犯罪や非行を防いだり減少出来ると痛感し勉強になりました。その他、各地区でも、社明広報グッズなどの配布を行いました。これもまた、みなさまの協力のお陰で、ありがたく思います。後は社明作文をがんばります。

西支部 海野 佳広

南支部



和歌浦天満宮



港まつり



矢宮神社夏祭り



紀三井寺七夕祭り



毛見七夕祭り



宇須井原神社夏祭り

今年の社明の広報活動は7月21日の港まつり花火大会会場への通り路にて実施しました。保護司は黄色のホゴちゃんTシャツを着用し、のぼり旗を持つての活動でした。猛暑の中でしたが大勢の見物客が来場し家族連れや若い人たちが賑やかに行きかうなか、社明のテーマを声をはりあげての配付でした。うちわや除菌ティッシュなど受け取りを拒否される方もほとんどなく、時をおかずに完配することができ、特にうちわは好評でした。社会を明るくする運動の更生保護の取り組みを地域みなさんに周知していただく目標は少し達成できたかと思いました。

南支部 大畑 千賀子

北支部



松江小学校



パームシティ



河西中学校



パームシティ

北支部では毎年7月の強調月間にオークワパームシティ店の広報活動と各地区でミニ集会を行っています。パームシティ店での広報活動は保護司・更生保護女性会第1分会、9分会の方々と行いました。手提げ袋50個用意していましたが、20分程で無くなりました。店内広報活動の許可も頂き、毎年有り難う御座います。今年のミニ集会は西脇地区の開催となりました。担当保護司の方と日程や会場、内容など打合せを行い、7月30日に開催しました。企画調整課長に講話をしていただき、盛大に終わることができました。今後は、秋に和歌山大学前駅で広報活動を予定しています。

北支部 下岡 一夫

退任保護司

令和 6 年 4 月・5 月にご退任された、保護司の皆様
長い間お世話になり、ありがとうございました。

氏名	支部	委嘱年月日	従事年数
野々村邦夫	東支部	2006 年 5 月 25 日	18 年
中居 純三	東支部	2014 年 5 月 25 日	10 年
壬生 啓一	東支部	2006 年 11 月 9 日	17 年 5 ヶ月
上須 昭彦	西支部	2022 年 5 月 25 日	2 年
梅本 街子	西支部	2006 年 5 月 25 日	18 年
貴志 明子	北支部	2006 年 5 月 25 日	18 年

法務大臣感謝状贈呈式



新任保護司

令和 6 年 5 月 25 日に委嘱された皆様です。これからよろしくお願いいたします。

まだまだ未熟者ではありませんが、これまでの知識と経験を活かしながらしでもお役に立てればと思います。よろしくお願いします。



北原 靖子
東支部

安全で安心な社会を実現するため、関係機関や地域の方々と連携、協力を図りながら、活動に取り組んでいきます。



今津 太志
西支部

私は今まで沢山の人の支えられて生きてきました。更生保護を通じて明るい豊かな社会を願い、微力ながら精一杯活動させていただきます。



西尾 雅之
南支部

保護司の仕事は、対象者の更生、サポートと概ね理解していますが、具体的な経験もなく、何となく不安を感じています。お役にたてるよう頑張ります。ご指導のほどよろしくお願いします。



寺下 卓
南支部

私のような若輩者に何が出るのかと不安もある反面、この度、保護司の委嘱を受けた事に対し、誇りをもって務めてまいりたいと思っております。



市原 正登
北支部

新任保護司として、今後少しでも社会を明るくできる様に限られた時間を地域の為に使い貢献できるように頑張つて参ります。



土井 雅弘
北支部

保護司組織運営（会計事務担当者等）研修

令和 6 年 6 月 25 日（火）、合同庁舎 5 階共用会議室において、和歌山保護観察所及び和歌山県保護司会連合会による「令和 6 年度保護司組織運営（会計事務担当者等）研修」が開催され、県下各保護区の会計事務担当者等 28 名が参加しました。

冒頭、豊島和歌山保護観察所長、岩本和歌山県保護司会連合会会長が挨拶されました。挨拶の中で、先に滋賀県で発生した保護司殺害事件に触れられ、二度とこのような事件が起こらないよう、保護司の安全確保に総力を挙げて取り組むことや、対象者に少しでも不安を感じれば、保護観察所に相談してほしい等、保護司活動上での事故防止について話されました。

その後の協議では、後藤企画調整課長から『元保護観察対象者等に関する相談対応・援助に関する保護司実費弁償金の支給について』の説明、続いて川瀬統括保護観察官からは、『保護司専用ホームページ H@（はあと）の推進について』の協議、また飯田会計係長から保護司会に関する会計事務の講義を受けました。

質疑応答の時間では参加者から多数の質疑があり、特に H@の推進については、今後講習会等の開催を要望する保護区が多く、研修会の閉会予定時間を大幅に超過する盛会となりました。



お知らせ

4 者合同研修・懇親会

日時 令和 6 年 10 月 3 日（金） 15 時半～

場所 紀三井寺はやし

講師 岩井雅之

懇親会 岩井メンタルクリニック

17 時半～

・詳細は案内等でご確認ください

第 2 期地域別定例研修

東支部	西支部	南支部	北支部
令和 6 年 9 月 19 日（木）	令和 6 年 11 月 12 日（火）	令和 6 年 10 月 31 日（木）	令和 6 年 11 月 21 日（木）

・詳細は各支部の案内等でご確認ください

・所属支部の研修日に都合がつかず出席できない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加をお願いします

令和 6 年度顕彰式
更生保護制度施行 75 周年記念
和歌山大会

日時 令和 6 年 11 月 6 日（水）

13 時～16 時

場所 和歌山城ホール（大ホール）

・詳細は案内等でご確認ください

サポートセンター和歌山
俳句教室作品

塩を避け塩を補ふ炎暑中
金用意仏具そうじに心込め
片陰や並んで座る工夫さん
採り忘れお化胡瓜になりすます
花茗荷「いいね」がライン合ことば
切り分ける西瓜に集まる視線かな
神宿る熊野川には滝あまた
涼しさや沖ゆく船の遅々として
終戦日戦死者の墓傾きて
子供神輿かけ声高く日暮れけり

選者 「森幸子」

森幸子
乾三千代
大竹有美
乙井八重子
小西健之
坂本記美子
坂本漸
杉谷睦生
得津壽美代
中村咲子



串本へ吟行に行ってきました♪

新任・OB・OG の皆さん

日時：毎月第 3 水曜日 10 時～

対象：更生保護関係者

やさしさは、
人を少し強くする

寄りそう人、支える人がある。
だからきっとやり直せる。

検索してみよう!



インターネットで
調べてみよう!



“社会を明るくする運動”作文コンテスト

小・中学生のみなさんが犯罪や非行などについて考え、
書いた作文を募集しています!

詳しくはこちら ▶ 社会を明るくする運動作文コンテスト

社明 しゃめい

編集後記

今夏は連日、熱中症警戒アラートが発表されている。経験したことのない暑さに外出をためらいながらも、地域の広報活動に参加。

不思議な事に、行きかう人に広報グッズを渡す中で自然と笑顔になり、かける声も大きくなった。

先輩がたに励まされ、配り終わると気持ちがシャンとした。

Y・Y

